



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場会社名 **ダイヤモンド電機株式会社**
 コード番号 6895 URL <http://www.diaelec.co.jp>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池永 重彦

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 安藤 武始

TEL 06-6302-8141

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

平成23年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	19,079	5.7	371	△24.8	243	△35.4	112	△61.1
23年3月期第2四半期	18,053	39.5	493	—	376	—	289	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 39百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △171百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	12.46	—
23年3月期第2四半期	32.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	24,387	6,418	26.2	707.02
23年3月期	22,655	6,431	28.3	709.48

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 6,378百万円 23年3月期 6,402百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.00	—	5.00	8.00
24年3月期	—	5.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,228	8.1	875	△13.3	603	△30.3	215	△68.0	23.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】2ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	9,149,400 株	23年3月期	9,149,400 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	127,399 株	23年3月期	125,821 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	9,022,836 株	23年3月期2Q	9,024,305 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内は東日本大震災の影響により企業の生産活動は急激な落ち込みを見せましたが、被災地の復興に向けた動きが進むにつれて緩やかに回復する一方、欧州の金融不安や米国の景気停滞懸念に伴う円高・株安の長期化に加えて原材料価額の高止まりが続いており、先行き不透明感が残る状況で推移いたしました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、190億79百万円（前年同期比5.7%増）、利益面では東日本大震災に伴う生産の混乱、円高の影響等により営業利益は3億71百万円（前年同期比24.8%減）、経常利益は2億43百万円（前年同期比35.4%減）、四半期純利益は1億12百万円（前年同期比61.1%減）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

① 自動車機器事業

自動車機器事業は、国内は東日本大震災発生による減産の影響が残ったものの、自動車電装機器の伸長及び北米が好調に推移したため、売上高は127億64百万円（前年同期比6.0%増）となりました。利益面では、自動車電装機器事業の収益改善がありました。東日本大震災によるサプライチェーンの混乱及び復旧の過程において特に海外子会社において生産効率が悪化したこと、円高の影響等により、セグメント利益は5億53百万円（前年同期比25.7%減）となりました。

② 電子機器事業

電子機器事業の主力である冷暖房用制御機器については、国内を中心に好調に推移し、売上高は63億15百万円（前年同期比5.1%増）となりました。利益面でも、研究開発等の諸経費の増加を吸収して、セグメント利益は3億98百万円（前年同期比70.9%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金の増加、受取手形及び売掛金の増加、棚卸資産等の増加等により、前連結会計年度末比17億31百万円増加の243億87百万円となりました。負債は、支払手形及び買掛金の増加、短期及び長期借入金の増加等により、前連結会計年度末比17億45百万円増加の179億68百万円となりました。純資産は、為替換算調整勘定の減少、利益剰余金の増加、その他有価証券評価差額金の増加等により、64億18百万円となり、この結果、自己資本比率は26.2%（前連結会計年度は28.3%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期連結会計期間における業績の進捗状況、世界的な景気減速懸念、円高基調の継続、タイにおける洪水の発生等の経営環境を踏まえ、平成23年6月21日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたします。

なお、詳細につきましては、本日公表（平成23年11月10日）の「平成24年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,223,155	1,464,684
受取手形及び売掛金	5,931,252	7,102,548
商品及び製品	1,085,606	1,270,006
仕掛品	294,084	308,611
原材料及び貯蔵品	2,043,167	1,927,703
その他	1,145,930	1,143,683
貸倒引当金	△12,166	△11,359
流動資産合計	11,711,029	13,205,877
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,641,993	2,526,958
機械装置及び運搬具（純額）	3,277,047	3,289,920
土地	2,290,143	2,279,547
建設仮勘定	691,336	856,835
その他（純額）	414,361	481,720
有形固定資産合計	9,314,881	9,434,981
無形固定資産	87,437	205,327
投資その他の資産		
投資有価証券	718,381	874,637
その他	825,710	668,499
貸倒引当金	△2,250	△2,250
投資その他の資産合計	1,541,841	1,540,886
固定資産合計	10,944,161	11,181,195
資産合計	22,655,190	24,387,073

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,862,849	6,948,129
短期借入金	1,647,293	2,943,091
1年内返済予定の長期借入金	1,008,925	1,080,358
未払金	2,377,632	2,297,544
未払法人税等	121,889	118,215
賞与引当金	501,138	521,880
リース資産減損勘定	22,619	19,488
その他	338,581	503,131
流動負債合計	12,880,928	14,431,839
固定負債		
長期借入金	2,017,179	2,240,541
退職給付引当金	820,811	815,690
役員退職慰労引当金	231,655	236,265
長期リース資産減損勘定	12,047	1,723
その他	260,777	242,534
固定負債合計	3,342,471	3,536,754
負債合計	16,223,399	17,968,594
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,190,000	2,190,000
資本剰余金	3,882,941	3,882,941
利益剰余金	1,478,514	1,539,453
自己株式	△59,188	△59,847
株主資本合計	7,492,268	7,552,546
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	100,770	189,315
繰延ヘッジ損益	△928	2,119
為替換算調整勘定	△1,190,096	△1,365,268
その他の包括利益累計額合計	△1,090,254	△1,173,834
少数株主持分	29,777	39,766
純資産合計	6,431,790	6,418,479
負債純資産合計	22,655,190	24,387,073

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	18,053,226	19,079,562
売上原価	14,954,874	15,914,666
売上総利益	3,098,352	3,164,896
販売費及び一般管理費	2,604,821	2,793,856
営業利益	493,531	371,039
営業外収益		
受取利息	5,129	5,269
受取配当金	5,509	8,106
補助金収入	6,545	7,089
その他	34,705	30,407
営業外収益合計	51,890	50,872
営業外費用		
支払利息	53,565	51,160
手形売却損	1,938	1,692
為替差損	108,157	121,434
その他	5,699	4,502
営業外費用合計	169,360	178,790
経常利益	376,060	243,122
特別利益		
固定資産売却益	1,027	729
特別利益合計	1,027	729
特別損失		
固定資産売却損	258	129
固定資産除却損	8,270	9,349
減損損失	15,290	—
特別損失合計	23,818	9,478
税金等調整前四半期純利益	353,269	234,372
法人税等	62,223	111,430
少数株主損益調整前四半期純利益	291,045	122,941
少数株主利益	1,902	10,528
四半期純利益	289,143	112,412

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	291,045	122,941
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△58,063	88,544
繰延ヘッジ損益	1,405	3,047
為替換算調整勘定	△405,788	△175,161
その他の包括利益合計	△462,447	△83,568
四半期包括利益	△171,401	39,373
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△173,278	28,833
少数株主に係る四半期包括利益	1,877	10,539

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	353,269	234,372
減価償却費	687,692	696,458
減損損失	15,290	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7,853	△635
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△6,315	△5,121
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,350	4,610
受取利息及び受取配当金	△10,639	△13,375
支払利息	53,565	51,160
為替差損益 (△は益)	32,075	67,824
有形固定資産除却損	8,270	9,349
有形固定資産売却損益 (△は益)	△768	△599
売上債権の増減額 (△は増加)	△525,007	△1,227,375
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△384,916	△134,036
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,214,399	△2,278
賞与引当金の増減額 (△は減少)	112,315	20,505
その他	148,125	69,372
小計	1,693,852	△229,771
利息及び配当金の受取額	10,639	13,375
利息の支払額	△55,570	△52,132
法人税等の還付額	—	44,357
法人税等の支払額	△110,769	△135,990
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,538,151	△360,160
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△717,268	△966,763
有形固定資産の売却による収入	6,815	7,983
無形固定資産の取得による支出	△28,082	△120,598
投資有価証券の取得による支出	△8,680	△7,690
その他	4,191	△8,653
投資活動によるキャッシュ・フロー	△743,025	△1,095,722
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	195,787	1,299,431
長期借入れによる収入	—	891,970
長期借入金の返済による支出	△608,837	△554,785
セール・アンド・リースバック取引による収入	—	35,340
配当金の支払額	△18,049	△45,117
少数株主への配当金の支払額	△1,100	△550
その他	△18,366	27,950
財務活動によるキャッシュ・フロー	△450,565	1,654,238
現金及び現金同等物に係る換算差額	△83,407	△57,499
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	261,152	140,855
現金及び現金同等物の期首残高	1,119,367	1,195,036
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	100,008
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,380,520	1,435,900

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

1. 報告セグメントの状況

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、「自動車機器事業」、「電子機器事業」の2つの事業を基本に組織が構成されており、各事業本部は、国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、「自動車機器事業」、「電子機器事業」の2つを報告セグメントとしております。

「自動車機器事業」は、ガソリンエンジン用点火コイル、ミッションスイッチ、回転センサー、車載用電子制御基板等を製造・販売しております。

「電子機器事業」は、ファンヒーター用・エアコン用・給湯器用等の電子制御機器及び電子着火装置等を製造・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車機器事業	電子機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,045,454	6,007,772	18,053,226	—	18,053,226
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	12,045,454	6,007,772	18,053,226	—	18,053,226
セグメント利益	745,167	233,256	978,424	(484,893)	493,531

(注) 1. セグメント利益の調整額484,893千円は、各報告セグメントに配分しない全社費用484,893千円であります。なお、全社費用には、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車機器事業	電子機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,764,086	6,315,476	19,079,562	—	19,079,562
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	12,764,086	6,315,476	19,079,562	—	19,079,562
セグメント利益	553,525	398,549	952,075	(581,035)	371,039

(注) 1. セグメント利益の調整額581,035千円は、各報告セグメントに配分しない全社費用581,035千円であります。なお、全社費用には、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象
該当事項はありません。